

MDC別(2桁)の適正病床数(一般病床)

～①加賀市(手術有り)～

MDC疾患	退院患者数	平均在院日数	必要病床数
MDC01 神経系疾患	1人	20.64日	0.9床
MDC02 眼科系疾患	19人	6.86日	4.9床
MDC03 耳鼻咽喉科系疾患	4人	10.14日	1.6床
MDC04 呼吸器系疾患	14人	16.03日	8.7床
MDC05 循環器系疾患	13人	12.93日	6.4床
MDC06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	74人	14.18日	40.3床
MDC07 筋骨格系疾患	16人	19.37日	11.9床
MDC08 皮膚・皮下組織の疾患	3人	11.68日	1.4床
MDC09 乳房の疾患	5人	10.72日	2.2床
MDC10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患	1人	15.76日	0.6床
MDC11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	13人	13.32日	6.5床
MDC12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	16人	11.11日	6.7床
MDC13 血液・造血器・免疫臓器の疾患	0人	26.38日	0.0床
MDC14 新生児疾患	3人	13.80日	1.6床
MDC15 小児疾患	0人	8.02日	0.0床
MDC16 その他の疾患	14人	17.76日	9.3床
合計	194人	-	103.1床

引用: 平均在院日数はDPC評価分科会より引用

※必要病床数を算出するにあたって稼働率を85%で設定している。これは平均値(約70%)での設定ではなく季節変動等を加味する必要があるため85%で設定している。

必要病床数の算出式

退院患者数 × 平均在院日数 × 12ヶ月(年換算) ÷ 365日(1日当たりの必要病床数を算出) ÷ 稼働率85%

MDC別(2桁)の適正病床数(一般病床)

～②加賀市(手術無し及び入院日数30日以内)～

MDC疾患	退院患者数	平均在院日数	必要病床数
MDC01 神経系疾患	31人	20.64日	24.7床
MDC02 眼科系疾患	1人	6.86日	0.3床
MDC03 耳鼻咽喉科系疾患	17人	10.14日	6.5床
MDC04 呼吸器系疾患	46人	16.03日	28.5床
MDC05 循環器系疾患	51人	12.93日	25.4床
MDC06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	122人	14.18日	66.9床
MDC07 筋骨格系疾患	12人	19.37日	9.2床
MDC08 皮膚・皮下組織の疾患	14人	11.68日	6.2床
MDC09 乳房の疾患	3人	10.72日	1.2床
MDC10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患	22人	15.76日	13.4床
MDC11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	17人	13.32日	8.7床
MDC12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	19人	11.11日	8.2床
MDC13 血液・造血器・免疫臓器の疾患	8人	26.38日	8.5床
MDC14 新生児疾患	1人	13.80日	0.6床
MDC15 小児疾患	15人	8.02日	4.6床
MDC16 その他の疾患	33人	17.76日	22.4床
合計	411人	-	235.3床

引用: 平均在院日数はDPC評価分科会より引用

※必要病床数を算出するにあたって稼働率を85%で設定している。これは平均値(約70%)での設定ではなく季節変動等を加味する必要があるため85%で設定している。

必要病床数の算出式

退院患者数 × 平均在院日数 × 12ヶ月(年換算) ÷ 365日(1日当たりの必要病床数を算出) ÷ 稼働率85%

MDC別(2桁)の適正病床数(一般病床) ～③加賀市(手術無し及び入院日数31日以上)～

MDC疾患	退院患者数	平均在院日数	必要病床数
MDC01 神経系疾患	24人	20.64日	18.9床
MDC02 眼科系疾患	0人	6.86日	0.0床
MDC03 耳鼻咽喉科系疾患	0人	10.14日	0.0床
MDC04 呼吸器系疾患	15人	16.03日	9.4床
MDC05 循環器系疾患	8人	12.93日	3.9床
MDC06 消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	22人	14.18日	11.9床
MDC07 筋骨格系疾患	10人	19.37日	7.7床
MDC08 皮膚・皮下組織の疾患	2人	11.68日	1.1床
MDC09 乳房の疾患	0人	10.72日	0.0床
MDC10 内分泌・栄養・代謝に関する疾患	14人	15.76日	8.5床
MDC11 腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	4人	13.32日	1.8床
MDC12 女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	0人	11.11日	0.0床
MDC13 血液・造血器・免疫臓器の疾患	4人	26.38日	4.2床
MDC14 新生児疾患	1人	13.80日	0.6床
MDC15 小児疾患	0人	8.02日	0.0床
MDC16 その他の疾患	19人	17.76日	13.2床
合計	123人	-	81.3床

引用：平均在院日数はDPC評価分科会より引用

※必要病床数を算出するにあたって稼働率を85%で設定している。これは平均値(約70%)での設定ではなく季節変動等を加味するため85%で設定している。

必要病床数の算出式

退院患者数 × 平均在院日数 × 12ヶ月(年換算) ÷ 365日(1日当たりの必要病床数を算出) ÷ 稼働率85%

MDC別(2桁)の適正病床数(回復期リハビリテーション病床) ～①加賀市(手術有り)～

状態	MDC2桁	退院患者数	転院率	MDC2桁	在院日数	必要病床数
1. 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症等の発症又は手術後2ヶ月以内の状態(150日以内)	01(有)	1人	24.60%	01(有)	150日	1.4床
	01(無)	0人	16.05%	01(無)	150日	0.0床
2. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、又は膝関節の骨折の発症又は手術後2ヶ月以内の状態(90日以内)	07(有)	16人	7.93%	07(有)	90日	3.9床
	04(有)	14人	8.88%	04(有)	90日	3.9床
	05(有)	13人	5.60%	05(有)	90日	2.2床
	06(有)	74人	3.33%	06(有)	90日	7.6床
3. 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2ヶ月以内の状態(90日以内)	16(有)	14人	15.97%	16(有)	90日	6.7床
	07(無)	0人	5.31%	07(無)	60日	0.0床
4. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後1ヶ月以内の状態(60日以内)	07(無)	0人	5.31%	07(無)	60日	0.0床
合計				合計		25.8床

※稼働率は95%で設定

※必要病床数については、あくまで在院日数限界まで入院したと仮定して算出しているため、最大必要病床数を表している。

必要病床数の算出式

退院患者数 × 転院率 × 在院日数 × 12ヶ月(年換算) ÷ 365日(1日当たりの必要病床数を算出) ÷ 稼働率95%

MDC別(2桁)の適正病床数(回復期リハビリテーション病床) ～②加賀市(手術無し及び入院日数30日以内)～

状態	MDC2桁	退院患者数	転院率
1. 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症等の発症又は手術後2ヶ月以内の状態(150日以内)	01(有)	0人	24.60%
	01(無)	31人	16.05%
2. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、又は膝関節の骨折の発症又は手術後2ヶ月以内の状態(90日以内)	07(有)	0人	7.93%
3. 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2ヶ月以内の状態(90日以内)	04(有)	0人	8.88%
	05(有)	0人	5.60%
	06(有)	0人	3.33%
	16(有)	0人	15.97%
4. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後1ヶ月以内の状態(60日以内)	07(無)	12人	5.31%

MDC2桁	在院日数	必要病床数
01(有)	150日	0.0床
01(無)	150日	25.8床
07(有)	90日	0.0床
04(有)	90日	0.0床
05(有)	90日	0.0床
06(有)	90日	0.0床
16(有)	90日	0.0床
07(無)	60日	1.4床
合計		27.2床

※稼働率は95%で設定

※必要病床数については、あくまで在院日数限界まで入院したと仮定して算出しているため、最大必要病床数を表している。

必要病床数の算出式

退院患者数 × 転院率 × 在院日数 × 12ヶ月(年換算) ÷ 365日(1日当たりの必要病床数を算出) ÷ 稼働率95%

MDC別(2桁)の適正病床数(回復期リハビリテーション病床) ～③加賀市(手術無し及び入院日数31日以上)～

状態	MDC2桁	退院患者数	転院率
1. 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症等の発症又は手術後2ヶ月以内の状態(150日以内)	01(有)	0人	24.60%
	01(無)	24人	16.05%
2. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、又は膝関節の骨折の発症又は手術後2ヶ月以内の状態(90日以内)	07(有)	0人	7.93%
3. 外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2ヶ月以内の状態(90日以内)	04(有)	0人	8.88%
	05(有)	0人	5.60%
	06(有)	0人	3.33%
	16(有)	0人	15.97%
4. 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後1ヶ月以内の状態(60日以内)	07(無)	10人	5.31%

MDC2桁	在院日数	必要病床数
01(有)	150日	0.0床
01(無)	150日	19.7床
07(有)	90日	0.0床
04(有)	90日	0.0床
05(有)	90日	0.0床
06(有)	90日	0.0床
16(有)	90日	0.0床
07(無)	60日	1.1床
合計		20.8床

※稼働率は95%で設定

※必要病床数については、あくまで在院日数限界まで入院したと仮定して算出しているため、最大必要病床数を表している。

必要病床数の算出式

退院患者数 × 転院率 × 在院日数 × 12ヶ月(年換算) ÷ 365日(1日当たりの必要病床数を算出) ÷ 稼働率95%

適正病床数 ～合算値～

一般的に急性期患者といわれている部分
【合計値】
一般病床数：338.4床
回復期リハビリテーション病床数：73.8床

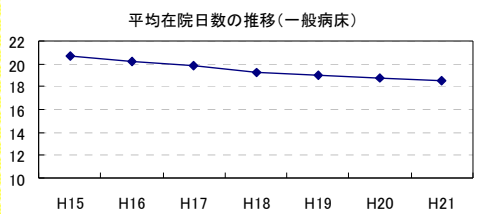
	総合計			
	①手術有り	②手術無し及び入院日数30日以内	③手術無し及び入院日数31日以上	
一般病床	419.6床	103.1床	235.3床	81.3床
回復期リハビリテーション病床	73.8床	25.8床	27.2床	20.8床

(参考)加賀市の一般病床数 (床)

病院名	一般病床数 (一般回復期を除く)
1 加賀市民病院	184
2 山中温泉医療センター	119
3 久藤総合病院	90
4 国立病院機構 石川病院	240
計	633

【一般病床】左記の一般病床の適正病床数には3次救急や久藤病院や国立病院機構石川病院の部分も含まれていることから、一般病床における適正な病床数は約250～300床と考えられる。
【回復期リハビリテーション病床】下段に示す全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会が推奨する配置病床数は人口10万人に対し50床であることを謳っており、また一般病床の在院期間と回復期リハビリテーション期間の最大期限を加味して左記の73.8床なので適正病床数は運営上を考えて1病棟(40～50床)ぐらいが適当と考えられる。

(参考)平均在院日数の推移(一般病床) (日)



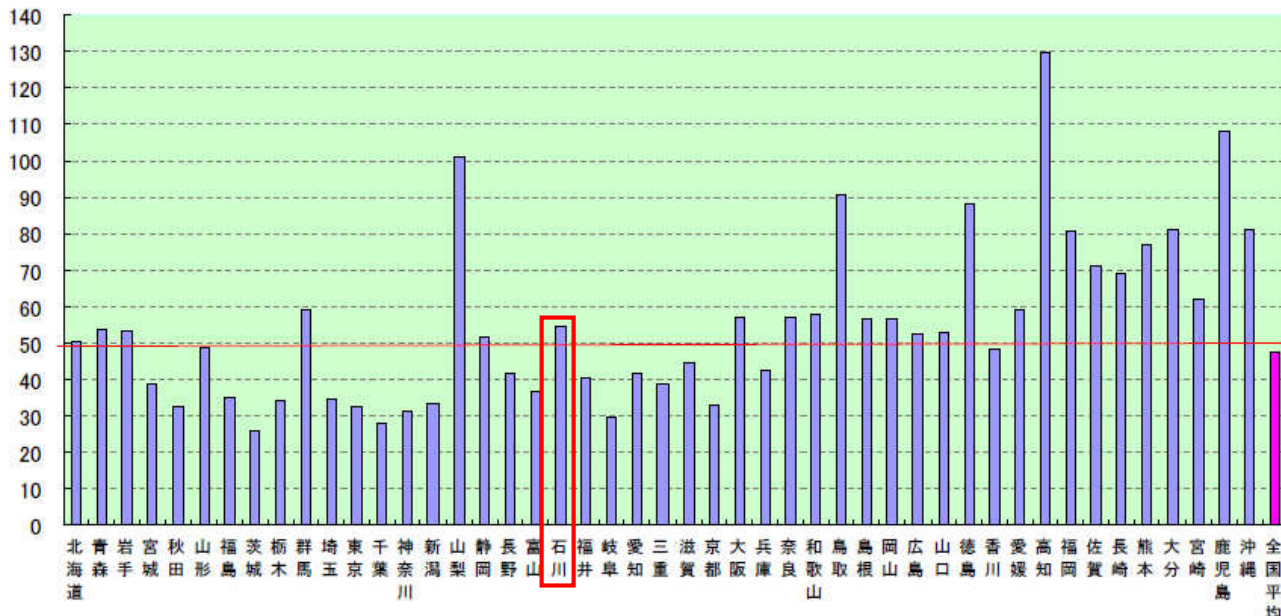
(参考)DPC対象・準備病院の平均在院日数の推移 (日)

	H16	H17	H18	H19
平成15年対象病院	19.1	18.3	17.3	16.7
平成16年対象病院	15.5	15.1	14.7	14.6
平成18年対象病院		15.5	14.5	14.5
平成18年準備病院			15.4	15.0
平成19年準備病院				15.4

引用：DPC導入の影響評価に関する調査結果及び評価(DPC評価分科会) 病院報告(厚生労働省)

人口10万人あたりの回復期リハビリテーション病床 ～都道府県別～

都道府県別病床数：対10万人(2011年7月5日現在)



出所：全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会